



スクールレポート

SCHOOL REPORT 63

学校生活の
一コマを紹介

今回は、田原市を舞台に行われた「全国中学校軟式野球大会」を、裏方として支えた地元の中学生たちの様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679



全国中学校軟式野球大会を支えた中学生

「おもてなしの心」を込めて

全国中学校軟式野球大会が、田原市と豊橋市、蒲郡市を舞台に、8月17日から20日まで開催されました。田原市では、滝頭公園野球場で1回戦2試合、2回戦2試合が行われました。この大会を各所で支えたのが、東部・田原・野田中学校の野球部とソフトボール部の生徒たちです。

受付係は、参加校の受け付けはもとより、大会要項や記念グッズの紹介、会場案内を協力し合いながら笑顔で絶やすことなく行いました。ボールボーイは、試合中の球審の動きをいつも注視し、ファウルボールを素早く処理したり、ボールの補給を行ったりしました。カウント担当は、球審のストライク、ボールの判定を的確に表示し、スムーズな進行ができました。

そして圧巻だったのが、グラウンド整備の生徒たちの動きです。試合開始前と4回の攻撃終了後、試合後に行われたグラウンド整備。決められた時間の4分以内に息を合わせてトンボを引き、整備を完了する姿は、真剣さと共に美しさを感じました。

田原市で行われた4試合は、随所にファインプレーが見られ、高い技術が発揮されたすばらしい大会でした。

本大会が引き締まった試合になったのも、「おもてなしの心」でがんばった地元の中学生たちの活躍があったからです。大会を支えた生徒たちの動きは、出場した選手たちに負けないくらいとも輝いていました。



●受付係は笑顔でおもてなし



●球審の判定を的確に表示



●ボールの行方を注視する生徒



●丁寧にダッグアウトを掃除する生徒たち



●お互いに息を合わせグラウンド整備を行う生徒たち